授業科目名					開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験	
		成人看 (消化			2年次	後期	1	30	有	
科	目 責	任	者	小形紀子						
授	業	概		消化器疾患、腎・泌尿器疾患によって生じる消化・排泄機能障害は、身体的な変化だけでなく や戸惑いなどの心理的反応を伴い、生活環境の変化をもたらすこともある。各疾患の主要な症 生理、検査・治療を理解し、消化・排泄機能障害のある患者の基本的な看護を学ぶ。事例を用 護に必要な知識・技術の理解を深める。						
目			標	1. 消化・排泄機能障害のある患者を身体的・心理的・社会的側面からとらえ、健康上の問題を考えることができる。 2. 消化・排泄機能障害のある患者に必要な観察が理解でき、アセスメントできる。 3. 消化・排泄機能障害のある患者が受ける検査・治療に伴う看護が理解できる。 4. 消化・排泄機能障害のある患者の看護が理解できる。						
	業			口		内 容		担当	授業方法	
授		内		1 消化器疾患を持つ患者への看護の役割 大腸がん患者の看護(看護過程の展開)				小形	講義	
				2 大腸がん	ん患者の看護(看詞	獲過程の展開)		小形	講義・演習	
				3 大腸が	ん患者の看護(看詞	獲過程の展開)		小形	講義・演習	
				4 大腸が	ん患者の看護(看詞	獲過程の展開)		小形	講義・演習	
				5 大腸がん	ん患者の看護(看詞	獲過程の展開)		小形	講義・演習	
				6 ストー	マの管理と看護			笹木	演習	
				7 胃がん	患者の看護			小形	講義・演習	
				8 胃がん	患者の看護			小形	講義・演習	
				9 胃がん	患者の看護			小形	講義・演習	
				10 肝硬変	患者(食道静脈瘤含	含む)の看護		小形	講義・演習	
				11 肝硬変	患者(食道静脈瘤含	含む)の看護		小形	講義・演習	
				12 腎・泌	尿器疾患の動向とえ	看護の特徴		小形	講義・演習	
				13 膀胱が	んで手術を受ける原	患者の看護		小形	講義・演習	
					んで手術を受ける原	患者の看護		小形	講義・演習	
					臓病と透析療法 法を受ける患者の	看護		櫻井	講義	
履	修	条	件	なし						
テ	+	ス	۲	系統看護学講座 専門分野 II 消化器 成人看護学 5 医学書院 系統看護学講座 専門分野 II 腎・泌尿器 成人看護学 8 医学書院						
参	*	ý j	書	授業内で提示する						
—— 評		<u></u> 方	 法	試験(100%)						